

ボーイスカウト

かしわだいななだんつうしん



柏第7団通信



2012

7/15 第12号

<発行>

日本ボーイスカウト千葉県連盟

柏第7団

<発行責任者>

高橋 雅彦

<編集>

西尾 多道

夏キャンプinなぐり(カブスカウト)2011 8月7日(日)~10日(水)



お米持参で新柏に集合したカブスカウト19名は元気にバスに乗り込みました。目的地は「埼玉県立名栗げんきプラザ」。お昼前に到着して早速開村式を行い、セレモニー終了後にカブ弁を食べました。午後は組ごとにコマ図をもとにウォークラリーです。夕食は豪華バイキング。ナイトウォークは悪天候のためスタンプ発表になりましたが、寝る場所は組別にバンガローでの寝袋なので、キャンプ気分も盛り上がりです。

2日目は伊豆ヶ岳を目指して登山です。組ごとに一列になって歌ったりはげましあったりしながら歩きます。あいにく天候が不安定で、雷雲のため安全を考え五輪山までの登山となりました。下山後はカブ弁を食べ、沢で思いっきり水遊びをしながら水鉄砲的当てゲームをしました。川の水はとて冷たく気持ちいい。夜は恐怖の通称サーチライトウォークです。真っ暗な中で懐中電灯で照らされた反射板頼りに林の中や建物の屋上を歩いて行くのですが、かなり怖くてドキドキでした。ベンチャースカウトの先輩も駆けつけて参加し、カブスカウトを励ましてくれました。

3日目は名栗湖へと向かいます。名栗湖は1986年に完成したダムによる人工湖です。説明の後にいよいよ3人乗りのカヌーに乗ります。パドルを操ってカヌー競争をしたり、滝で涼んだりみんな見事にカヌーを操作しています。カヌーの後は木で工作をしました。キャンプ地に戻ってから、最後の夜はキャンプファイヤーで更けていきます。

最終日は放流したニジマスのつかみ捕りです。捕ったニジマスは内蔵を取り除きクシに挿して塩焼きにしました。ご飯は竹筒に入れて炊いたものでワイルドなお昼ご飯でした。閉村式の後、柏に向かうバスにスカウトは乗り込み、充実した夏キャンプは楽しく終わりました。

入隊上進式スカウトの日(団) 2011 9月25日(日)

秋晴れの爽やかな日の中、柏第7団第33期がスタートしました。式典に先立ち、先日の台風15号で荒れた野営場の整備をスカウト、リーダー、保護者全員で行いました。野営場内は倒木や枝の落下がありましたが、スカウト達は枝集め、リーダーは「薫製の会」の協力を得て倒木の切断と撤去を行い、安全な野営場へと戻りました。

ローバースカウト、ベンチャースカウトの司会進行でエコに関するゲームを全員で行った後、式典を開始し入隊上進式を執り行いました。



<スカウトってどうなってるの?11> **ベンチャー隊②** ベンチャー隊では、スカウトに選ばれた議長を中心として、リーダーのアドバイスを受けながら、気の合った仲間(パティ)を単位として、様々なプロジェクトを企画立案し実施していきます。

デン作り (カブスカウト) 2011 10月16日 (日)

第33期カブ隊の最初の活動はデン作りです。デンとは「動物の巣」の意味で組が活動を行う基地になります。3組それぞれにテーブルとイスを作りました。木材は寄付されたものを使い、クギやノコギリ、トンカチを使いスカウト達が一生懸命作りました。



ユニセフ募金

(団)2011 12月4日 (日)

心配された天気も持ち直し、少し暖かい晴れた日に逆井駅と増尾駅でユニセフ募金活動を行いました。カブ隊1組は増尾駅、2,3組は逆井駅でそれぞれにビーバー隊とボーイ隊がついて協力して声を上げました。逆井駅では東日本大震災募金に続き商店会キャラクターのさかサイ君も登場して、道行く人に呼びかけを行いました。高額の募金を託される方もいらっしゃり、例年以上の80,571円募金をお預かりすることとなりました。後日、全額ユニセフに寄付いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



野営場のご案内

柏第7団の主な活動場所は下の地図にある野営場です。廣幡八幡宮のすぐそばです。

